

株式会社 村田製作所



耐摩耗性に優れた超薄型
の鋳物を製造

埼玉県
川口市緑町9-35

1937年(昭和12年)設立
電 話: 048-252-3302

<http://www.murata-msk.co.jp>

代表取締役
村田 全弘

自動車エンジンの主要パーツであるシリンダーライナーは一分間数千回のピストンの往復運動に耐えうる耐久性、耐摩耗性等が必要とされると同時に軽量化が求められおり、薄く且つ均質な鋳物製造が可能な高い技術でニーズに答えている。

徹底した品質管理に基づく生産工程により顧客からの高い信頼を獲得

株式会社村田製作所は、シリンダーライナーメーカーとして、川口で40年以上の実績を重ね、国内大手のピストンリングメーカーに信頼性の高い製品を供給している。特に自動車部品、産業機械用鋳物は極めて高い精度と品質が求められており、最新の検査機器と高度なスキルを備えたスタッフが、工程ごとに徹底した品質管理を行うことにより、生産ラインの量産能力を維持しながら、高品質な製品の安定供給を可能としている。



鋳造の溶解工程

自動車の燃費向上に貢献

自動車の技術革新は常に燃費向上をめざした軽量化の追及であり、その結果エンジン部品はアルミ製が主流となっているが、ピストンが直接アルミのシリンダーに触れるとアルミが磨耗してしまうため、それを防ぐためにシリンダーの内側に耐摩耗性・耐久性・耐熱性に優れた素材である鋳物製のシリンダーライナーを装着する必要があり、シリンダーライナーは自動車エンジンにとって重要不可欠な部品であるとともに製造には高い技術力が必要となる。



自動車用シリンダーライナー

新分野への進出

系列化が厳しい自動車部品業界で、系列を超えた信頼を得ており、高温、高圧への耐久性が求められる大型トラック用ディーゼルエンジン向けだけでなく乗用車用シリンダーライナーも手がけて、その守備範囲を広げつつあり、業界トップレベルの鋳造技術は国内でも高く評価されている。